

「たちかわ創生総合戦略」を策定

人口減少問題の克服に「オール立川」で取り組みます

本市も全国の多くの市町村と同様に、今後、人口減少に転じると見込まれます。しかし、多くの人でにぎわう立川駅前などを見ると、人口減少問題を「自分にかかわる深刻な問題」として考えることは難しいのではないのでしょうか。

そこで、人口の現状と将来展望を示す「人口ビジョン」と、2015年度から5年間の人口減少対策を盛り込んだ「総合戦略」を「たちかわ創生総合戦略」として一体的に策定しました。

「たちかわ創生総合戦略」は、市役所3階市政情報コーナー、市図書館に設置の冊子、または市ホームページで閲覧できます。

問 企画政策課・内線2687

人口ビジョン(～2060年)

たちかわ創生の取り組みを進め、人口減少に歯止めをかけ、2060年に「総人口14万人超の確保」を目指します。

市の現状

- 非婚化や晩産化などにより出生数は減少傾向。一方、高齢化などにより死亡数は増加傾向。近年、死亡数が出生数を上回る状態が続く。
- 近年、市外からの転入数・市外への転出数がきつ抗。しかし、25歳～39歳の若い世代は、男女ともに転入よりも転出が多い傾向。

このまま何もしなければ…



人口急減・超高齢社会の到来

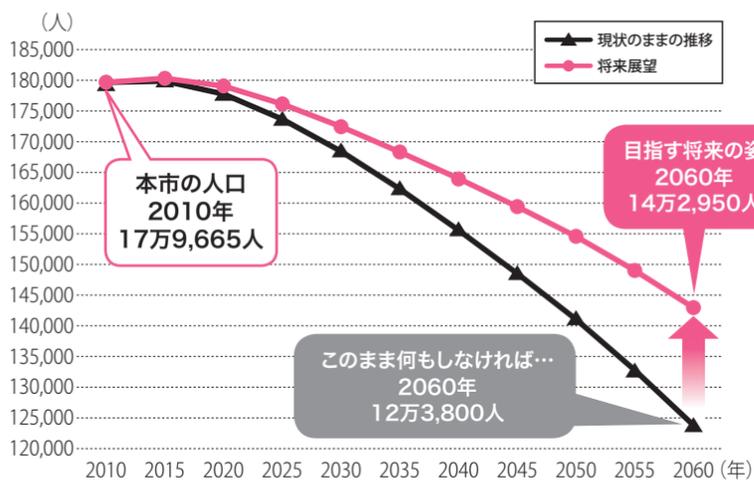
- 2060年には総人口が2010年に比べ約3割も減少し、12万3,800人になると推計。また、市民の約5人に2人が65歳以上の高齢者になると見込まれる。
- 人口減少により社会保障制度を支える現役世代の負担は、現在の制度が変わらない場合、2010年の約2倍に増大すると予測。
- 周辺地域の人口減少が来街者や本市で働く人の減少につながり、地域経済の縮小や雇用の場の喪失を招くおそれがある。

たちかわ創生の取り組みを進めることで…



たちかわ創生で目指す将来の姿

- 合計特殊出生率*の向上や25歳～39歳の市外への転出抑制などにより、2060年に「総人口14万人超の確保」を目指す。
- *合計特殊出生率は1人の女性が生涯に産むと推定される子どもの数。15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。



総合戦略(2015～2019年度)

市民や地域団体、事業者、行政などが人口減少問題を「自分ごと」として受けとめ、「オール立川」の体制で克服に取り組みます

交流

世代を超えて選ばれる、選ばれ続けるまちをつくる

「交流都市立川」の強みを生かしたにぎわいの創出や広域連携の推進等に取り組みます。また、立川の魅力を戦略的に発信するとともに、児童・生徒の郷土を愛する心を育てます。



<主な取り組み>

- シティプロモーションにより市民のまちへの愛着の醸成、市外居住者の立川に対する認知度の向上を図る。
- 多様な郷土学習を通して、児童・生徒のまちを愛する心や態度を養う。

ひと

まちぐるみで、次代を担うひとをはぐくむ

地元関係団体等と連携した結婚支援活動を展開します。また、妊娠・出産・子育ての途切れのない支援、多様な生き方や働き方が選択・実現できる環境づくりなどを行います。



<主な取り組み>

- 認可保育所等の運営を支援し、保育の質を確保。また、待機児童解消のため、保育の量も確保。
- 乳幼児と保護者が相互に交流できる場所を開設し、子育てについての相談や情報提供、講座などを行う。

ジャンル

強みを輝かせ、まちで暮らし働かしごとをつくる

地域に根ざした魅力あるしごとを創出するとともに、若者と市内事業者の交流を支援します。また、キャリア教育等の取り組みにより、将来の地域社会・産業を担う人材を育成します。

<主な取り組み>

- 「たちかわ創業応援プロジェクト」*において創業支援事業を実施。また、コミュニティビジネスの普及啓発などを行う。
- 若年者就労対策に取り組むNPOのノウハウを活用し、就職相談窓口の開設や就職に向けたスキルアップなどの支援を行う。



*「立川市で創業する。立川市で最近創業した」という創業者の方を応援するため、市、多摩信用金庫、立川商工会議所、日本政策金融公庫、立川市社会福祉協議会の5団体で連携協定を締結(平成25年12月1日)。効率的に支援を受けられるよう、サポートするプロジェクト。

まち

交流と連携を広げ、安全・安心で暮らしやすいまちをつくる

地域のネットワークづくりや、若者等がまちとつながるきっかけづくりなどを進めます。また、体感治安の向上や防災対策などを推進し、安全・安心で暮らしやすいまちづくりを進めます。



<主な取り組み>

- 地域福祉コーディネーターの配置により地域のネットワークづくりを推進し、地域の課題解決を進める。
- 南口地域安全ステーションを拠点として、地域や警察等と連携した取り組みにより体感治安の向上を図る。